

心に響く音楽を（札幌地本）  
【札幌コンサートホール Kitara】

自衛隊札幌地方協力本部は、令和8年2月20日（金）札幌コンサートホール Kitaraで開催された「航空自衛隊 北部航空音楽隊 第45回 定期演奏会」において広報活動を行いました。

北部航空音楽隊は、1976年に北部航空方面隊の直轄部隊として、航空自衛隊三沢基地（青森県）に編成、防衛省の各種行事等、日々演奏活動を続けている音楽隊です。

演奏プログラムには、ユーフォニアム協奏曲「皇帝」M. ケンツビッチや組曲「惑星」よりG. ホルスト等の演奏が行われました。

広報ブースはホワイエに設置し、約300名が訪れ、くじ引きスタイルのグッズ等の配布（楽器ごとの限定缶バッジとシール）、アンケート収集、各種制度説明の活動を行い来場者に喜んでいただきました。

また、航空自衛隊 北部航空音楽隊 公式マスコットキャラクター「ゆきおん」が来場者とふれあい、記念撮影等で場を盛り上げていました。

本活動にあたり、南部地区隊の広報官が、希望者に対する自衛隊の説明やパンフレットの配布、イベント案内のアンケート収集を行うなど、自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

札幌地本は、引き続き音楽隊と連携した活動を行い、多くの方々から理解の得られる活動や自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続して参ります。



くじ引きでグッズ配布



広報官の活動

